＜先週の説教から＞

『ヘブライ書⑤―何を見て生きるのか？』

詩 編 ８：１～１０　ヘブライ手紙 ２：５～１０

この手紙が書かれた時代、ほとんどのユダヤ人やキリスト者たちが読んでいたのはギリシア語に訳された旧約聖書（70人訳聖書＝セプチュアギンタと呼ばれている）でした。今でもそうですが、特別に訓練されなければ旧約聖書の原典（＝ヘブライ語）を自由に読むことはできないからです。

ここで引用されている詩編８編５～６節は、ギリシア語訳で「あなたが心に留められる人間とは、何者なのか。また、あなたが顧みられる人の子とは、何者なのか。あなたは彼を天使たちよりも、わずかの間、低い者とされたが、栄光と栄誉の冠を授け、すべてのものを、その足の下に従わせられました。」と訳されていたのでした。「天使たち」と訳されている原語は（エロヒーム）であり、他の聖書箇所では「神々」とも訳される場合もあり、当時は偶像礼拝に誤解されることを恐れて「天使たち」と訳されていたのでした。決して、ヘブライ書の著者が勝手に訳し変えたのではないのです。

ただ、今の私たちと理解が異なっている点は「人の子」です。私たちは人間一般を指すと読みますが、当時のキリスト者たちは「人の子」という言葉が出てくれば、それはすべてイエス様のことを指していると読んだのです。なぜなら、イエス様ご自身が自分のことを「人の子」と呼んでおられたからです。それは福音書にたくさん出てきます。『人の子には枕するところがない』とか『人の子は安息日の主である』とかです。ここの「人の子」も著者はイエス様のことだと捉えて引用しているのです。故に「栄光と栄誉の冠を授け、すべてのものを従わせられた」のは天へと昇天され、全能の神様の右に着かれたことを証している聖句だとしています。

その上でこう続けます。「しかし、わたしたちはいまだに、すべてのものがこの方に従っている様子をみていません。」と。イエス様が天におられてこの世界を支配し導いておられると言うのなら、どうして我欲にまみれた皇帝や王様、不正や暴力等が横行しているのかという問い掛けなのです。これはとても現実的な観点です。確かに、主がすべてを支配しているのならどうして悪が裁かれないのかという思いは私たちにもあるのではないでしょうか？

その答えは「神の恵みによって、すべての人のために死んでくださった」方ですから、なんとかして一人でも多くの者が救われるようにと裁く事を忍耐しておられるということでしょう。ただ、現実はあまりにも酷く、むごい状況があります。私たちもその世界の有様にただただ目を奪われしまいがちですが、この著者は「イエスが『栄光と栄誉の冠を授けられた』のを見ています」と答えているのです。完成は「いまだに見ていない」けれども、イエス様が復活され、天に昇られた姿は「見た（＝目撃した）」ではないかと。その主が必ず再臨されてすべての事柄の決着を付けてくださる（＝最後の審判）こそ“完成の時”であり、それを望みながら、イエス様を信じて生きて行くことが私たちの信仰ではないかと教えてくれているのです。考えてみれば、私たちは目で見たものに強く影響を与えられてしまいます。この世の中ばかり、そして自分のことばかり「見ている」と結局はそれらに「押し流されてしまう」と。だからこそ《天の主を見上げて生きる》ことが必要なのだと言われているのだと思います。

＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊

【今週の集会】

◉聖書研究・祈祷会 Ⅰ.　２月 23 日（水）20：00
　　Ⅱ.　２月 24 日（木）10：30

聖　　書：　エゼキエル書
祈祷主題：　教会総会覚えて
担 当 者：　（水）坂田　　（木）森本
祈 る 人：　坂田さん　佐川さん

【教勢報告】

主日礼拝	男 20	女 53	計 79
祈祷会 Ⅰ.	男 4	女 4	計 8
祈祷会 Ⅱ.	男 2	女 8	計 10
日曜学校		休 校	

＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊

【次週礼拝】　２月　２７日（日）

聖　書：　詩　編　２１：１～１４
　　ルカによる福音書 ２２：２４～３０
説　教：　「詩編㉑ ― 本当に偉い人は仕える人」
　　武田真治 牧師
讃美歌：　１０(1)、３２、３９２(1)、２８８(1と2)、８８(1)

【次週当番表】

司式:金刺長老 奏楽:中村 礼拝:茨木長老
献金：小草　柿澤　受付：金刺　坂田
会堂準備：大野　勝村　黒澤　西尾
看板：中村　週報：飯島　お花：飯島

【次週集会予定】礼拝前：・求道者会　・聖書輪読会
礼拝後：・牧会/伝道/礼拝/教育/社会 各委員会

週　報

2021 年度　教会標語

「信仰に支えられて、共に生きよう！」

２０２２年　　２月　２０日

日本キリスト教団　**上尾合同教会**

牧　師　　武田　真治

〒362-0041　上尾市富士見２－３－33
TEL＆FAX　048－771－6549
http://www.ageo-church.org/